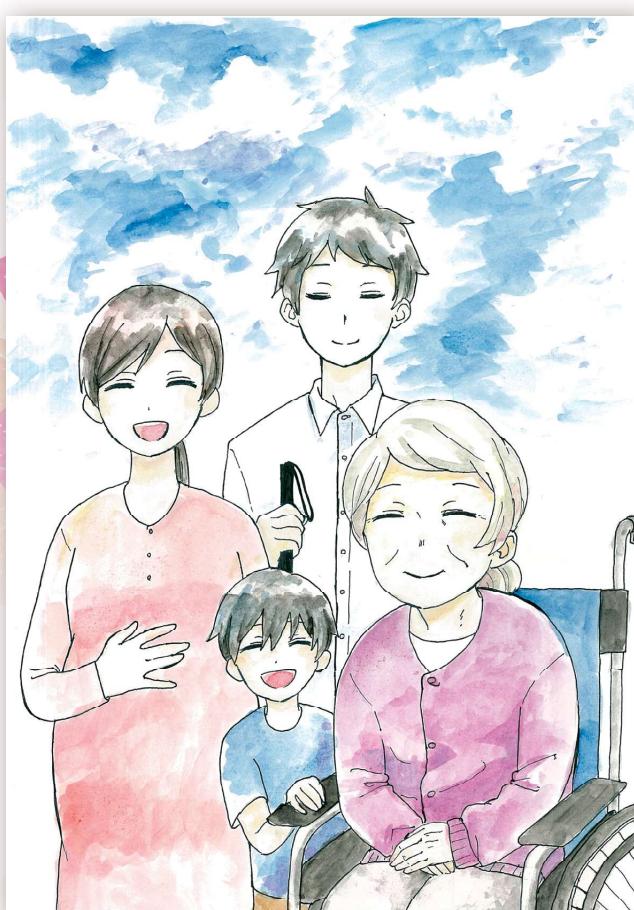


第3次 鶴ヶ島市地域福祉計画

・

鶴ヶ島市社会福祉協議会 地域福祉活動計画



令和4年3月

鶴ヶ島市・鶴ヶ島市社会福祉協議会

つる♥ほっとプラン



つる♥ほっとちゃん



「誰もが 安心して いきいきと暮らせるまち」を目指して



近年、本格的な人口減少、少子高齢化の進行、ライフスタイルの多様化などにより、家庭や地域における人間関係の希薄化が進み、生活のさまざまな場において支え合いの基盤が弱まってきており、私たちを取り巻く地域社会は大きく変化しています。

特に、最近では、虐待や社会的孤立、8050問題など、複雑化・複合化した問題が深刻になっています。

また、全国各地で頻発している大規模な自然災害や、新型コロナウイルス感染症の感染拡大などにより、社会環境や生活様式が大きく変化するなか、課題の解決に向けて地域全体で助けあい・支え合いながら取り組むことが求められています。

これまで、鶴ヶ島市では平成29年3月に「第2次鶴ヶ島市地域福祉計画・鶴ヶ島市社会福祉協議会地域福祉活動計画」を策定し、誰もが安心していきいきと暮らせるまちづくりを目指して、各種事業の推進に取り組んできました。

この度、第2次計画の期間が満了することに伴い、基本理念や取り組みを継承しつつ、近年、増加している複合的な地域生活課題に対応するため、「第6次鶴ヶ島市総合計画」を上位計画とし、高齢、障害、子育て、生活困窮などといった各分野を横断的につなぎ、地域福祉を総合的に推進していくため、社会福祉協議会と連携して、令和4年度から5年間を計画期間とする第3次鶴ヶ島市地域福祉計画・鶴ヶ島市社会福祉協議会地域福祉活動計画「つる♥ほっとプラン」を策定いたしました。

この計画を市民の皆様と共有し、地域活動を行うさまざまな団体の皆様、事業者、行政が緊密に連携し、一体となって支え合う「地域共生社会」の実現に向けて取り組んでまいりますので、今後ともご協力を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

最後に、本計画の策定にあたり、ご尽力をくださいました鶴ヶ島市地域福祉審議会及び地域福祉活動計画推進委員会の皆様をはじめ、アンケート調査、地域別懇談会、市民コメントなどにより貴重なご意見、ご提案をいただきました市民の皆様、関係機関・団体の皆様に心より感謝申し上げます。

令和4年3月

鶴ヶ島市長 齊藤芳久

地域福祉活動計画の策定にあたって

今日の地域社会の状況は、少子高齢化が一段と進行し、世帯構成も縮小化が更に進み、ひとり世帯や引きこもりの増加とともに、家族の介護力や子育て機能の低下、また、地域のつながりについても依然として薄く、地域をとりまく状況は大きく変容しています。

こうした地域社会の変化の中で、暮らしに関わる課題が複雑に重なり合い、顕在化しています。



このような地域の中に、一人ひとりの生き方があり、誰もがその人らしく尊厳をもって、安心して暮らしていくことができるよう、市民一人ひとりが共に地域の暮らしに向き合って、出来るときによることを担い合い、地域の様々な資源が役割を担って、支え合う地域づくりを進めて行くことが大変重要になっています。

このような状況を踏まえて、鶴ヶ島市社会福祉協議会は、この度、市と連携して、令和4年度から5年間を計画期間とする第3次鶴ヶ島市地域福祉計画・鶴ヶ島市社会福祉協議会地域福祉活動計画「つる♥ほっとプラン」を策定しました。

この計画は、第2次計画の基本理念である「誰もが安心していきいきと暮らせるまちをつくります」を継承して、市内全域の「包括的な支援体制づくり」、身近な地域の「人と人がつながる地域づくり」と「地域生活課題を受けとめ支え合う仕組みづくり」、市内全域の「安心して暮らせるまちの地域包括支援体制づくり」を施策の柱として、地域福祉を推進していくものです。

社会福祉協議会は、すべての人々が住み慣れた地域で、安心して暮らすことが出来るよう、市と連携して市民の皆様とともに取り組んでまいりますので、一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。

結びに、この計画の策定に当たりまして、多大なご尽力を頂きました地域福祉審議会及び地域福祉活動計画推進委員会委員の皆様をはじめ、貴重なご意見を頂きました多くの市民の皆様、関係機関や各種団体の皆様に心より感謝と御礼を申し上げます。

令和4年3月

社会福祉法人 鶴ヶ島市社会福祉協議会会長 成瀬宥一

目 次

第1章 計画の策定にあたって	1
1 計画策定の背景.....	3
2 計画策定の趣旨.....	4
3 基本理念.....	5
4 プラン愛称.....	5
5 計画の方向性.....	6
6 知ってほしい地域福祉の用語.....	7
7 期待される役割.....	10
8 計画の位置づけ.....	11
9 策定体制.....	12
10 各計画の期間.....	13
11 第2次計画の振り返り	14
第2章 施策	17
1 施策の展開.....	18
2 重点施策 包括的な支援体制づくり.....	20
3 基本方針 I. 人と人がつながる地域づくり.....	22
基本施策 I-1. 持続可能な地域づくりを支える人材育成.....	22
基本施策 I-2. 地域での居場所づくり.....	24
基本施策 I-3. わかりやすい情報発信とつながりづくり.....	26
4 基本方針 II. 地域生活課題を受けとめ支え合う仕組みづくり	28
基本施策 II-1. 見守り、支え合いの推進.....	28
基本施策 II-2. 地域で相談し合える仕組みづくり.....	30
基本施策 II-3. 地域福祉ネットワークの強化.....	32
5 基本方針 III. 安心して暮らせるまちの地域包括支援体制づくり	34
基本施策 III-1. 庁内の横断的な支援体制の強化.....	34
基本施策 III-2. いきいきと暮らせるまちづくり.....	36
基本施策 III-3. 災害時に備えた環境づくり	38

第3章 計画の推進	41
1 計画の進行管理	43
2 計画の公表	44
3 鶴ヶ島市地域福祉審議会など	45
4 審議会などの経過	49
資料編	51
1 「地域共生社会」の実現に向けた動向	53
2 市の現状	54
3 各調査及び地域別懇談会の結果公表について	58
4 市民意識調査の概要と結果	59
5 事業者（専門職）・団体アンケートの概要と結果	60
6 子ども意識調査の概要と結果	61
7 地域別懇談会の概要と結果	62
8 関係条例など	63

